

支協とちぎ

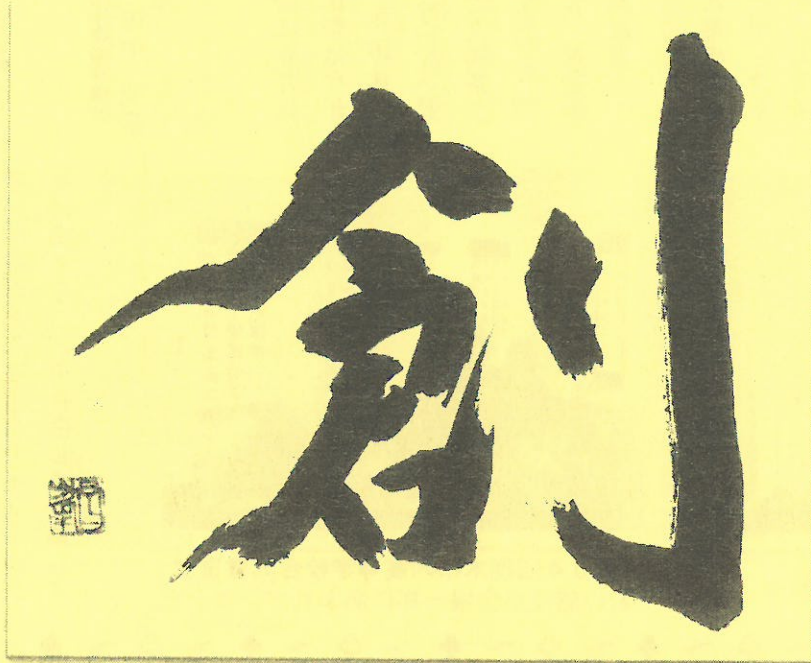
創刊号

【題字】 田中 暁亭 氏

【編集発行】
栃木市文化活動協議会

住所：栃木市万町9番25号
栃木市教育委員会
生涯学習部文化課内

TEL: 0282-21-2495
FAX: 0282-21-2690



「創」

大塚昌峰

栃木市文化活動協議会の広報誌の創刊にあたり、創造の「創」を書きました。
先人の良き文化を継承しながら、常に新しい物を生み出し、いく活動も必要でしょう。そんな願いを込めました。

栃木市文化活動協議会広報誌
発行を祝って



栃木市文化活動協議会
会長 小山 幸一

栃木市文化活動協議会広報誌発行を祝い
ご挨拶申し上げます。

平成22年の栃木市合併に伴い、文化協会、文化団体連絡協議会も連合体を作ろうと、設立準備委員会を発足させ、1市4町文化協会、文化団体連絡協議会が会議を重ね、平成25年7月1日栃木公民館講堂にて、設立総会が開催され正式発足となりました。

当協議会は、6支部330団体が加盟しており、これらの文化活動団体及び個人活動を支援すると共に、相互の連携強化による、会員の親睦融和を図っております。また、「わたしが光りみんなで輝く」文化の息づくまちづくり」を合言葉に、栃木市文化振興に寄与することを目的に活動を行っています。主な活動は、各支部における文化祭の開催です。文化祭は、市民の文化活動成果発表の場であり大変貴重であります。

栃木市文化マイスター設置に伴う活動交流会は、相互の交流及び情報収集の場ともなっております。尚この活動交流会は作品展、芸能発表等各支部持ち回り方式で、文化振興が図れるように配慮がなされております。当広報誌発行を機会に当協議会もより一層研鑽し、栃木市文化の発展に寄与するよう、今後とも努力いたす所存です。

入会のご案内

栃木市文化活動協議会は、文化芸術を愛好する文化団体の集まりです。自分たちの文化を育むのは貴方自身です。一緒に芸術・文化活動に参加してみませんか？
貴方のご入会を心からお待ちしております。

【主な活動】

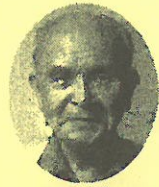
- ・文化祭等の開催
- ・公民館講座開催の協力
- ・栃木県文化振興大会への参加 等

【各支部連絡先】

- ・栃木文化団体連絡協議会(文化課) ☎(21) 2495
- ・大平文化協会 (大平公民館) ☎(43) 5231
- ・藤岡文化団体連絡協議会(藤岡公民館) ☎(62) 4321
- ・都賀文化協会 (都賀公民館) ☎(27) 5050
- ・西方文化協会 (西方公民館) ☎(92) 0316
- ・岩舟文化協会 (岩舟公民館) ☎(55) 2500

※詳細は、各支部で異なりますので、お住まいの地域の各支部へ気軽にお問い合わせください。

栃木文化団体連絡協議会

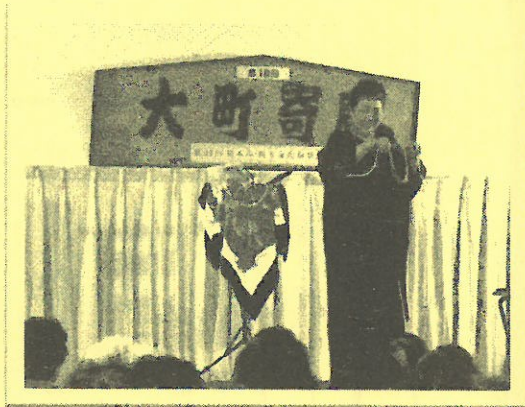


栃木文化団体連絡協議会
会長 田中 暁亭

広報誌発刊に寄せる

栃木文化団体連絡協議会は6月に総会を終え、主催する文化祭は今年第37回を迎えました。9月16日に「オープニングの集い」が行われ、翌9月17日の「蔵の街うたごえ喫茶」を皮切りに約3ヶ月にわたって29部門の発表会が実施されて、最後の催しは12月4日の「英語劇鑑賞会」でした。

昨年度は栃木市を襲った集中豪雨により氣勢を削がれましたが、今年度は新しく3部門が加わり、大変活発な文化祭になりました。1市5町の合併後のまとめ役として、栃木市文化活動協議会が設立されました。この間、栃木市では栃木市文化マイスターを設立し、昨年度は栃木市栃木文化会館にて「栃木市文化マイスターのつどい&栃木市文化活動協議会活動交流会」を開催しましたので、本団体も協力し大きな成果を収めました。



第18回大町寄席(大町公民館)
会場は満員札止め状態でした。



第54回栃木市内高等学校合同書道展
若い感性が会場一杯にあふれていました。

今後も栃木市の文化興隆と、豊かな魅力ある栃木市のイメージが更に高まることを目指して活動します。

大平文化協会



大平文化協会
会長 小山 幸一

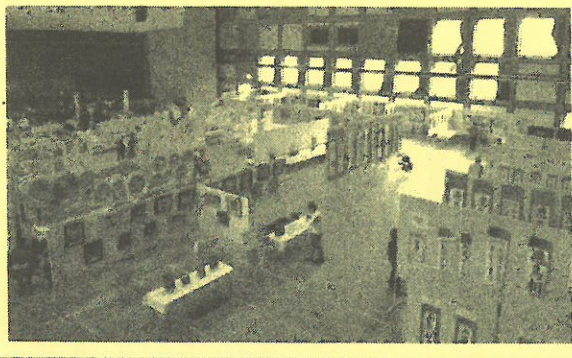
大平文化協会は、昭和54年4月27日に発会式を行い、38年となります。構成は43団体、会員数約500名で組織されております。

主な年間活動は、「総会」「ふれあいコンサート」「研修会」「各種団体代表者昼食懇談会」及び「文化祭実行委員」の委嘱による大平文化祭の開催であります。

文化祭は「展示部門」及び「芸能部門」で構成しております。「芸能部門」は、舞踊部、民謡部及びカラオケ部で構成され、開催日は3日間の開催となっております。今年度の日帰り研修会は、9月14日・日光今市に開設された「船村徹記念館」を見学、その後日光中禅寺湖遊覧船乗船等のコースで開催されました。

また、今年度の「ふれあいコンサート」開催日は11月26日「山本謙司」さんを招いて開催されました。尚「昼食懇談会」は、2月末開催予定です。今後とも文化協会会員相互の親睦交

流を図り、大平地域の文化芸術発展に寄与する様研鑽いたすつもりであります。



大平文化祭 作品展示風景



会員研修会 船村徹記念館にて

藤岡文化団体連絡協議会



藤岡文化団体連絡協議会
会長 大島 光男

当協議会は、昭和55年9月21日発
足以来、六氏の会長を頂き、運営され
てきましたが、本年度より不肖私が
七代目として引き継ぎました。

現在、20の専門部に49団体・

560名が登録されており、毎年文
化の日前後3日間に分けて開催され
る「藤岡文化祭」の計画・実施を主目
的として運営しております。

予算・時間等、限りある中で会員皆
様のご指導・ご協力・ご尽力を頂き、
アットホームな、手作りの「文化祭」
の開催を目指して、役員一同鋭意
努力しておりますが、現在御多分に
洩れず何処の団体も、高齢化と後継
者不足に悩まされて、その打開策に
苦慮しているところでです。

伝統芸能に限らず、幼保・小中学校
と地域の文化団体との連携で、後継
者育成の機運の醸成が出来ないもの
かと思うこの頃です。



藤岡文化祭 盆栽展示
作者が直接解説しています。



合唱合奏部・オカリナいちごの夏
(栃木市文化マイスター認定)

都賀文化協会



都賀文化協会
会長 鈴木 信雄

都賀文化協会は昭和50年11月に
設立し、地域の熱い思いを受け継ぎ、
昨年40周年を迎えました。

現在、4部門44団体と個人を合わ
せ500名余の会員が、生涯学習に
取り組む、芸術文化の振興発展と、明
るい地域づくりを目指しています。

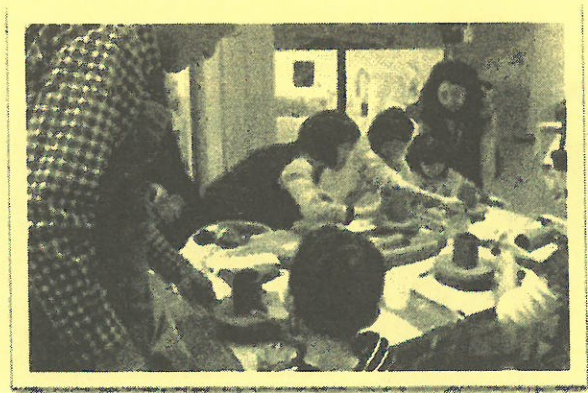
秋の文化祭は大きな行事ですが、
花まつり、盆踊り、まるつが(秋まつ
り)、など地域のイベントに参加、協
力しています。

また、公民館の講座や教室の開催
に協力するなどの活動を行っていま
す。昨年は都賀中学校文化祭に出演
し、中学生と交流を図りました。

今後、さらに活動の幅を広げ、若年
層の加入や世代間交流を進めたいと
思います。

今年には第40回文化祭にあたり、文
化会館と共催で若手邦楽家である
「SANKYOKU」による琴、三味線、尺八
の演奏会を開催しました。

また、文化祭に使う机、椅子、パネ
ルなどの備品を市に寄贈しました。

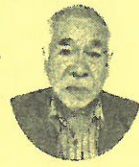


都賀文化祭 陶芸体験教室



はなさいさい
つがの里 花彩祭

西方文化協会



西方文化協会
会長 大森 明

西方は水と緑の町です。西の山々には西方城址、真名子城址、二条城址があり、町を取り巻く思川の堤には春になるときれいな花を咲かせる桜並木があります。町内には寺や神社が多く、そこには文化財や伝説が数々残されています。

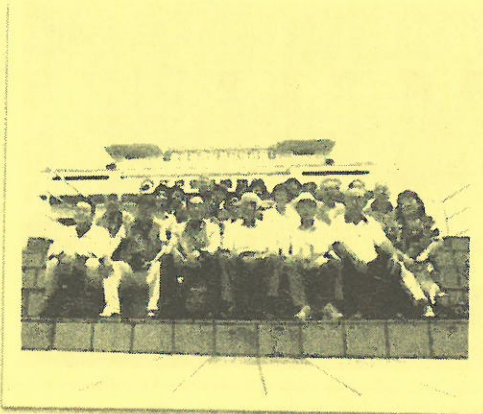
西方文化協会は地域の方々の努力により、昭和53年に21の専門部会をもって設立され、本年で38年を経過しました。その間、村が町になり、そして栃木市への合併へと文化協会を取り巻く環境は様々変化しましたが、「西方の文化の灯を消すな」を合言葉に活動を盛り上げてきました。事業の中でも文化祭や年2回の会員研修、広報誌の発行などは当初から現在まで継続しています。

本年度、6月29日の会員研修は「江戸東京博物館」の見学となりました。博物館は江戸八百八町を中心にそびえていた江戸城の天守閣と同じ高さと言われています。江戸幕府が開かれてめざましく発展し、現在の基礎が作られていった江戸、その江戸を知るために訪ねることになりました。

江戸ゾーンでは、当時の典型的造りを舞台の上に再現していました。

また、呉服問屋の越後屋の当時の商売の雰囲気や人形を通して感じられるなど印象的でした。東京ゾーンには明治維新、文明開化等で活躍した多くの人物について、その業績や写真が飾られていました。また、関東大震災や東京大空襲など当時の悲惨な災害のありさまも伝えられていました。どの場所にも多くの観光客がいて、中でも通訳をつけた外国人の姿が目を引きました。広い会場の中に、江戸時代から明治、大正、昭和と長い年月の出来事が展示されていて、会員の皆さんもそれぞれ真剣に見て回り満足そうな様子でした。

研修内容は、後日きつと家族や友人、会員同士の間で話題になっただろうと思います。今後も、西方の歴史や風土を生かした文化活動が、子どもから高齢者まで世代を超えた交流や生きがいづくりになるよう努めていきたいと思えます。



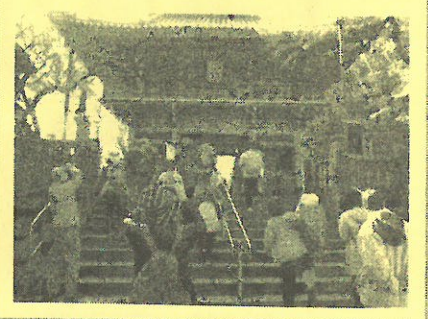
会員研修会 江戸東京博物館にて

岩舟文化協会



岩舟文化協会
会長 中田 堅一

文化協会会員の皆様には、ご健勝にて、芸術・文化活動にご活躍されておられます事、お礼申し上げます。岩舟支部は、現在13の専門部、48の各種団体、各種サークル部門があり、約350名の方が、それぞれの会員相互の協力で活動しております。今年4月26日文化協会岩舟支部の総会を行い、事業計画に基づいて、10月29日、30日の2日間に亘り第55回の文化祭を開催し、恒例の演芸大会と多数の出演を頂き、新たに、いき教室文化展、公民館講座作品を加え、盛大に終了しました。地域の伝統芸能、文化活動の進展のため、各種の研修を重ね、お一人お一人の熱意と活動が何よりかと存じます。又、栃木市文化活動協議会、栃木市文化マイスターのつどい&栃木市文化活動協議会活動交流会と連携、交流を図りながら、文化芸術の発展、振興に寄与していきたいと存じます。皆様のご活躍とご健康を祈念してご挨拶いたします。



会員研修会 高尾山方面



岩舟文化祭 よさこい踊り



岩舟文化祭 作品展示風景